

【第5学年の目標】

- (1) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や**社会の情報化の進展**に関心をもつようにする。
- (2) 我が国の国土の様子、**国土の環境と国民生活との関連**について理解できるようにし、環境の保全や**自然災害の防止**の重要性について関心を深めるようにするとともに、国土に対する愛情を育てるようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や**地球儀**、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや**考えたこと**を表現する力を育てるようにする。

【第5学年の評価規準】

- [社会的事象への関心・意欲・態度] 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、我が国の産業の発展と環境の保全の重要性について関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとする。
- [社会的な思考・判断] 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象から学習の問題を見いだして追究・解決し、社会的事象の意味を考え、適切に判断する。
- [観察・資料活用の技能・表現] 我が国の産業と国土の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を目的に応じた方法で表現する。
- [社会的事象についての知識・理解] 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連及び我が国の国土の様子を理解している。

【学習指導要領の内容(1)と評価規準】

- (1) 我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、**国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。**
 - ア **世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土**
 - イ **国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活**
 - ウ 公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ (現行イに同じ)
 - エ **国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止**
- (内容の取扱い)
- ア **アの「主な国」については、近隣の諸国を含めて取り上げるものとする。その際、我が国や諸外国には国旗があることを理解するとともに、それを尊重する態度を育てるように配慮すること。**
 - イ **イの「自然条件から見て特色ある地域」については、事例地を選択して取り上げ、自然環境に適応しながら生活している人々の工夫を具体的に扱うこと。**
 - ウ **ウについては、大気汚染、水質汚濁などの中から具体的事例を選択して取り上げる。**
 - エ **エについては、我が国の国土保全等の観点から扱うようにし、森林資源の育成や保護に従事している人々の工夫や努力及び環境保全のための国民一人一人の協力の必要性に気付くよう配慮すること。**

63

単元	目標	観点別評価規準			
		社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
我が国の国土の様子	[右記は、内容(1)の評価規準]	我が国の国土の自然などの様子に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、国土の環境保全の重要性について関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとする。	我が国の国土の自然などの様子から学習の問題を見いだして追究・解決し、国土の環境と人々の生活や産業との関連を考え、適切に判断する。	我が国の国土の自然などの様子を、地図や地球儀、資料などを活用して調べ、調べた過程や結果を効果的に表現する。	国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを理解している。
		① 国土の自然環境やこれに適応しながら生活している人々の様子、公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ、森林資源の働きなどに関心をもち、意欲的に調べ、考えながら追究している。	① 国土の自然環境やこれに適応しながら生活している人々の様子、公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ、森林資源の働きなどについて問題意識をもち、学習の見直しをもって追究・解決している。	① 世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土を、地図や地球儀などを活用して調べている。 ② 国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を、地図、その他の基礎的資料を活用して具体的に調べている。	① 世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土が分かる。 ② 国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活の様子が分かる。 ③ 公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さが分かる。

我が国の国土の様子	[右記は、内容(1)の評価規準]	② 国土の環境保全の重要性について関心を深め、国土に対する愛情をもって国土の環境保全に協力しようとする。	② 調べたことをもとに、人々が国土の自然環境に適応しながら生活や産業を営んでいることを考え、適切に判断している。 ③ 調べたことをもとに、国土の環境を守り健康な生活を維持・発展させていくために、公害を防止することが大切であることや森林の保護育成に努めていることなどを考え、適切に判断している。	③ 公害と国民の健康や生活環境とのかかわりを、地図その他の基礎的資料を活用して具体的に調べている。 ④ 国土の保全などのための森林資源の働きや自然災害の防止を、地図、その他の基礎的資料を活用して具体的に調べている。 ⑤ 調べた過程や結果を目的に応じた方法で表現している。	④ 国土の保全などのための森林資源の働きや自然災害の防止の様子が分かる。
① 国土の様子	1. 我が国の国土の様子に関心をもち、地図や地球儀などを使って、世界の中の我が国の位置や領土、地形や気候などを意欲的に調べ、その特色を理解したり、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考え、理解することができる。	世界の中の我が国の位置や国土の広がり、地形や気候などに関心をもち、地図や地球儀などを活用して意欲的に調べようとする。同時に、国土に対する愛情をもつ。 ① 世界の中の我が国の位置や国土の広がりに関心をもち、地図や地球儀などを進んで活用して意欲的に学習している。 ② 我が国の国土の地形の様子に関心をもち、それらの特色について、地図や地球儀、その他の資料を活用して、進んで調べようとする。 ③ 我が国の国土の気候の様子に関心をもち、それらの特色について、地図やグラフ、その他の資料を活用して、進んで調べようとする。 ④ 国土の自然などの様子を調べることにより、我が国の国土に対する愛情をもとうとする。	我が国の国土の様子について問題意識をもって追究し、世界の中の国土の位置や広がり、地形や気候の概要などについて特色をまとめ、それらが生活や産業に影響を与えていることを考えることができる。 ① 我が国はユーラシア大陸東方に位置し、周りを海に囲まれ、南北に長く連なった島国であることをまとめることができる。 ② 我が国の位置や国土の広がりについて、その特色を考えることができる。 ③ 我が国の地形の概要について、その特色をまとめ、それがくらしや産業に影響を与えていることを考えることができる。 ④ 我が国の各地の気温や降水量の違いの様子から、その原因を考えることができる。 ⑤ 我が国の気候の概要について、その特色をまとめ、それがくらしや産業に影響を与えていることを考えることができる。	地図や地球儀を活用して世界の中の我が国の位置や広がりや言い表すことができるようになる。同時に、資料を活用して地形や気候の様子を調べ、白地図などにまとめることができる。 ① 国土の位置や広がりや、世界とのかかわりの中でとらえ、いろいろな方法で言い表すことができる。 ア 海洋や近隣諸国との関係 イ 緯度・経度 ② 地形図を見て、次のことを読み取ったり、白地図に記入したりすることができる。 ア 山がちで、山脈が国土の背骨のように連なっていること イ 火山も多く、火山帯となっていること ウ 平野は海岸に面したところにあり、あまり大きくないこと エ 海岸線が入り組み、多数の島もあり、変化に富んだ国土であること ③ 気候や降水量などを表すグラフや地図などから、次のことを読み取ることができる。 ア 一般的に、四季があり温暖な気候であること イ 南北や土地の高低による気温の違い ウ 降水量は、夏は太平洋側に、冬は日本海側に多いこと	世界の中の我が国の位置や国土の広がり、地形や気候の特色が分かる。 ① 地図や地球儀を活用して、国土の位置や広がりについて、次のことが分かる。 ア 世界の主な大陸と海洋 イ 主な国の名称と位置 ウ 我が国の位置と領土 ② 我が国の国土の地形について、次のような特色が分かる。 ア 国土の約4分の3は山地で、ほとんどは森林であること イ 主な山脈は、国土の背骨のように連なっており、火山も多いこと ウ 平野は、主な川の下流に広がっており、川は短く流れが急であること エ 海岸線が長く、複雑に入り組んでいること ③ 我が国の気候について、次のような特色が分かる。 ア 四季の変化がはっきりしており、温暖な気候であること イ 南北や土地の高低、海流の影響などにより、土地によって気候の違いがあること ウ 太平洋側、日本海側、瀬戸内地方など、地域によって、夏や冬の降水量に変化があること エ 決まった時期に、台風が来たり、梅雨になったりすること